

令和 5 年 7 月 1 日 現在

令和 5 年 7 月 1 日 現在

① ふりがな		さこだ はなえ					
氏名		迫田 華絵					
④ 所属先	名称	株式会社 一成					
	役職名	企画調整室 係長					
	電話番号	079-428-0682					
⑥ 専門分野 (該当するものを全て選択)	☒ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☐ 商品開発 ☐ 流通 ☐ 販路開拓 ☒ ペットフード利用 ☐ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他（ ）						
⑦ 対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他（ ）						
⑧ 対応可能地域 (該当するものを全て選択)	☒ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 その他特定の都道府県、地域（ ）						
⑨ 免許及び資格 (該当するものを全て選択し、 取得年を記載)	☒ 狩猟免許 (銃：取得年 元号 年) (わな：取得年 平成 23 年) ☐ 獣医師免許 (取得年 元号 年) その他(技術士)						
⑫ 活動実績							
活動期間		H25年8月～H26年3月					
地 域		奈良県宇陀市					
活動分野 (該当するものを全て選択)	☒ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☒ 商品開発 ☒ 流通 ☒ 販路開拓 ☒ ペットフード利用 ☒ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他（ ）						
対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他（ ）						
活動内容		奈良県宇陀市において被害対策のために捕獲されているシカ・イノシシの利活用可能性調査を実施した。市内の捕獲頭数及び捕獲の実態調査、近隣地域での販売可能性調査、事業計画案の立案を行った。					
活動期間		R4年度					
地 域		全国					
活動分野 (該当するものを全て選択)	☐ 地域合意形成 ☐ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☐ 商品開発 ☒ 流通 ☒ 販路開拓 ☒ ペットフード利用 ☐ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他（ ）						
対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他（ ）						
活動内容		農林水産省補助事業（鳥獣被害対策基盤支援事業）を受け、ジビエペットフード原料の利用推進事業を実施した。ペットフードメーカーへのヒアリングや、ペットフードの試作を実施し成果をとりまとめ、それを基にジビエペットフード原料に関するマニュアルを作成した。また、ジビエペットフードの魅力や安全安心の必要性を消費者にPRするため、ペット関係展示会においてブース出展を行った。					

活動期間	H30年8月～R3年3月
地 域	全国
活動分野 (該当するものを全て選択)	☐ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☐ 商品開発 ☒ 流通 ☐ 販路開拓 ☐ ペットフード利用 ☐ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他（ ）
対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他（ ）
活動内容	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センターによる研究事業「生産性革命に向けた革新的技術開発事業」において「スマート捕獲・スマートジビエ技術の確立」と題する研究開発にコンソーシアムの一員として参加した。当社は「高品質のジビエ肉生産のための捕獲手法の確立」のグループにて研究に参加した。